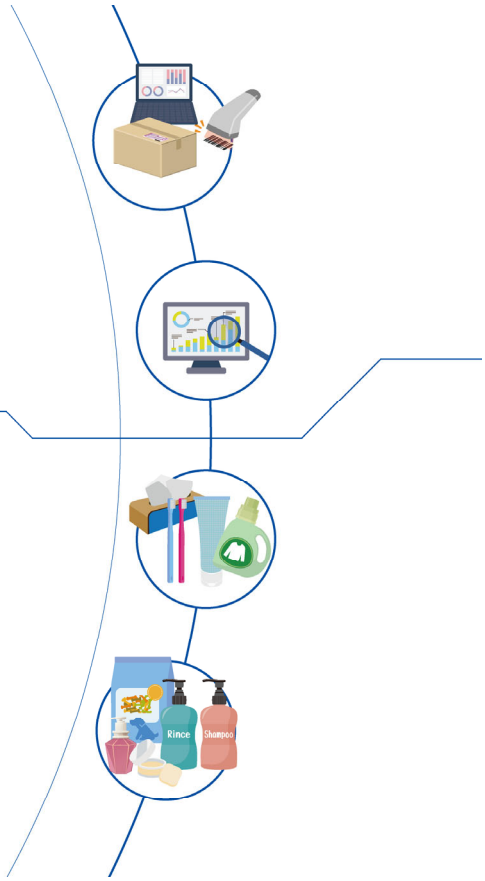
第41回
定時株主総会

2026年10月23日



株式会社プラネット　地震等が発生した際は、係員の指示に従って行動してください

報告事項

第41期（2025年8月1日から2026年7月31日まで）
事業報告及び計算書類報告の件

決議事項

第1号議案	剰余金の処分の件
第2号議案	取締役（監査等委員である取締役を除く）8名選任の件
第3号議案	監査等委員である取締役3名選任の件
第4号議案	補欠の監査等委員である取締役1名選任の件
第5号議案	取締役（監査等委員である取締役を除く）報酬額改定の件
第6号議案	役員賞与支給の件
第7号議案	退任取締役（監査等委員である取締役を除く）及び退任監査等委員である取締役に対し退職慰労金贈呈の件

監査報告

第41期 事業報告

事業の経過及び成果

日本経済

- 雇用や賃金環境の改善
- 家計の購買力に一定の底堅さ

緩やかな回復の動きが継続

事業の経過及び成果

- 地政学リスクの高まり
- エネルギー・原材料価格の不透明感
- 主要国の通商政策が与える影響

先行きは依然として見通しづらい状況

事業の経過及び成果

一般消費財流通業界

- 節約志向や生活防衛の意識が定着

一方で

- 付加価値商品への需要は根強い

消費行動におけるメリハリがより明確に

事業の経過及び成果

- セルフケア意識の高まりを反映した化粧品や日用品
- ペットの健康維持・長寿化を支える関連商品

堅調な需要

事業の経過及び成果

- 新規メーカーの獲得及び販売レポートサービスが堅調

一方で

- アイテム数の削減や納品頻度の見直しなど物流の業務においてより効率を重視

総データ量は微減傾向で推移

サービス別の活動状況

持続可能な物流環境の実現に向けた
「ロジスティクスEDI」

利用企業数、接続本数ともに増加

サービス別の活動状況

返品ワークフローシステム・サービス

導入拡大に向けた提案活動を継続

サービス別の活動状況

- 業界全体での商品情報の一元管理と次世代プラットフォーム構築
- 株式会社あらた、および株式会社PALTACと共同設立した株式会社プロダクト・レジストリ・サービスへ業務及び機能を移行

「商品データベース」サービスは2026年3月末に終了

サービス別の活動状況

基幹系サービス	EDI事業
情報系サービス	データベース事業

当事業年度末より単一事業として表記

業績の概要

売上高	3,148,985千円	前期比 ▲0.4%
営業利益	557,160千円	前期比 ▲1.2%
経常利益	595,544千円	前期比 +0.5%
当期純利益	412,334千円	前期比 +2.9%

設備投資の状況
資金調達の状況

お手元の書類の
5ページに記載のとおりでございます。

対処すべき課題

- 我が国の経済の先行き
  - 個人消費の持ち直しが期待

  一方で
  - エネルギー・原材料価格の高騰
  - 主要国の通商政策が与える影響

不透明な状況が続くものと予想

対処すべき課題

一般消費財流通業界

消費者側

- 生活必需品に対する選別的な消費の二極化

↓

購買行動が大きく変化

対処すべき課題

業界各社

- 事業構造の変革
- IT化・DX・AIの活用

↓

業務の合理化・効率化の推進が見込まれる

対処すべき課題

- 人手不足やコスト高騰などに対応
- DXによる効率化ニーズがさらに高まる

環境の変化への的確な対応が求められる

対処すべき課題

① EDIサービスの横展開と深掘り

横展開

ペットフード・
ペット用品業界

日用品・化粧品業界

OTC医薬品業界
（一般用医薬品）

園芸などの隣接業界に展開

流通機構のより一層の機能強化を促進

対処すべき課題

① EDIサービスの横展開と深掘り

深掘り

データ種は全20種類

既存ユーザーに対して各データ種の
活用メリットをより積極的に訴求

利用拡大を図る

対処すべき課題

② ロジスティクスEDIの推進

一般消費財流通業界の持続可能な物流環境の実現

- 入荷業務の効率化
- 待機時間の削減
- 検品の簡素化
- 伝票レス

サプライチェーン全体の情報の可視化と高度化を推進

対処すべき課題

③ 返品ワークフローシステム・サービスの導入拡大

- 業務の多くが依然として電話・FAX・メール等のアナログな手段に依存
- 返品調整に関する一連の業務を業界標準のフォーマットでワークフロー化

返品業務の効率化・生産性向上に寄与

対処すべき課題

④ 新規サービスの開発

- 社外の専門家や支援者を巻き込む等、多方面のアプローチにより開発体制を強化
- 当社のデータインフラとしての強みを生かし業界全体の課題をデータとシステムで解決

生活者の豊かな暮らしを支える「インフラ×ソリューションプロバイダー」へと進化

財産及び損益の状況、
重要な親会社及び子会社の状況、
主要な事業内容、事業所、従業員の状況、
業務の適正を確保するための体制及び運用状況

お手元の書類の7ページから19ページに記載のとおりでございます。

計算書類の報告

貸借対照表

（単位:千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,539,878	流動負債	476,715
		固定負債	450,621
固定資産	2,837,711	負債合計	927,337
		純資産の部	
有形固定資産	21,199	株主資本	5,048,278
		資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
無形固定資産	741,175	利益剰余金	4,584,729
		純資産合計	5,450,253
資産合計	6,377,590	負債純資産合計	6,377,590

前期比　▲275，692千円（▲4.1％）

貸借対照表

（単位:千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,539,878	流動負債	476,715
		固定負債	450,621

前期比　＋52，305千円（＋1.5％）

有形固定資産	21,199	株主資本	5,048,278
		資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
無形固定資産	741,175	利益剰余金	4,584,729
		自己株式	△99,791
投資その他の資産	2,075,337	評価・換算差額等	401,974
		純資産合計	5,450,253
資産合計	6,377,590	負債純資産合計	6,377,590

貸借対照表

（単位:千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,539,878	流動負債	476,715
		固定負債	450,621
固定資産	2,837,711	負債合計	927,337
		純資産の部	
無形固定資産	741,175	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,584,729
		自己株式	△99,791
投資その他の資産	2,075,337	評価・換算差額等	401,974
		純資産合計	5,450,253
資産合計	6,377,590	負債純資産合計	6,377,590

前期比 ▲327，998千円（▲10.4％）

貸借対照表

（単位:千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,539,878	流動負債	476,715
		固定負債	450,621
固定資産	2,837,711	負債合計	927,337
		純資産の部	
無形固定資産	741,175	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,584,729
		自己株式	△99,791
投資その他の資産	2,075,337	評価・換算差額等	401,974
		純資産合計	5,450,253
資産合計	6,377,590	負債純資産合計	6,377,590

前期比 ▲90，256千円（▲8.9％）

貸借対照表

（単位:千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,539,878	流動負債	476,715
前期比	▲29，794千円（▲5.9％）		
有形固定資産	21,199	株主資本	5,048,278
		資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
無形固定資産	741,175	利益剰余金	4,584,729
		自己株式	△99,791
投資その他の資産	2,075,337	評価・換算差額等	401,974
		純資産合計	5,450,253
資産合計	6,377,590	負債純資産合計	6,377,590

貸借対照表

（単位:千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,539,878	流動負債	476,715
		固定負債	450,621
前期比	▲60，462千円（▲11.8％）		
		資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
無形固定資産	741,175	利益剰余金	4,584,729
		自己株式	△99,791
投資その他の資産	2,075,337	評価・換算差額等	401,974
		純資産合計	5,450,253
資産合計	6,377,590	負債純資産合計	6,377,590

貸借対照表

（単位:千円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,539,878	流動負債	476,715
		固定負債	450,621
固定資産	2,837,711	負債合計	927,337
		純資産の部	
有形固定資産	21,199	株主資本	5,048,278
		資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
		純資産合計	5,450,253
資産合計	6,377,590	負債純資産合計	6,377,590

前期比　▲185，435千円（▲3.3％）

損益計算書

お手元の書類の
21ページに記載のとおりでございます。

株主資本等変動計算書
個別注記表

お手元の書類の
22ページから31ページに
記載のとおりでございます。

計算書類に関する
会計監査人 及び
監査等委員会の監査結果

お手元の書類の
32ページから34ページに
記載のとおりでございます。

議事進行へのご協力のお願い

株主さまからのご質問は
決議事項のご説明後に
まとめてお受けいたします。

議案の上程

第１号議案

剰余金の処分の件

議案の上程

第2号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く）8名選任の件

議案の上程

第3号議案

監査等委員である取締役3名選任の件

議案の上程

第4号議案

補欠の監査等委員である取締役１名選任の件

議案の上程

第5号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く）報酬額改定の件

議案の上程

第6号議案

役員賞与支給の件

議案の上程

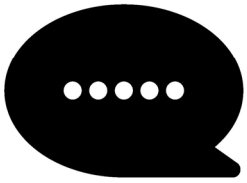
第7号議案

退任取締役（監査等委員である取締役を除く）及び退任監査等委員である取締役に対し退職慰労金贈呈の件

質問及び審議

ご発言に際して

議長が指名
いたしましたら
マイクが届くまで
お待ちください。



はじめに
①出席票番号
②お名前
をお知らせください。

要点を簡潔に
ご発言ください。
※ご質問はおひとり様
１件でお願いいたします

議案の採決

議案の採決

第1号議案

剰余金の処分の件

議案の採決

第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く)8名選任の件

議案の採決

第3号議案

監査等委員である
取締役３名選任の件

議案の採決

第4号議案

補欠の監査等委員である
取締役１名選任の件

議案の採決

第5号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く）報酬額改定の件

議案の採決

第6号議案

役員賞与支給の件

議案の採決

第7号議案

退任取締役（監査等委員である取締役を除く）及び退任監査等委員である取締役に対し退職慰労金贈呈の件

本日の会議の目的事項は
すべて終了いたしました。

これをもちまして
第41回定時株主総会は
閉会といたします。

新任取締役の紹介

かわしま　もとき

川島　元樹　氏

新任取締役の紹介

もりむら　じゅん

森村　純　氏

新任取締役の紹介

おお　かわ　　りょう

大川　亮　氏

新任取締役の紹介

ひら　つか　　むつ　み

平塚　睦美　氏

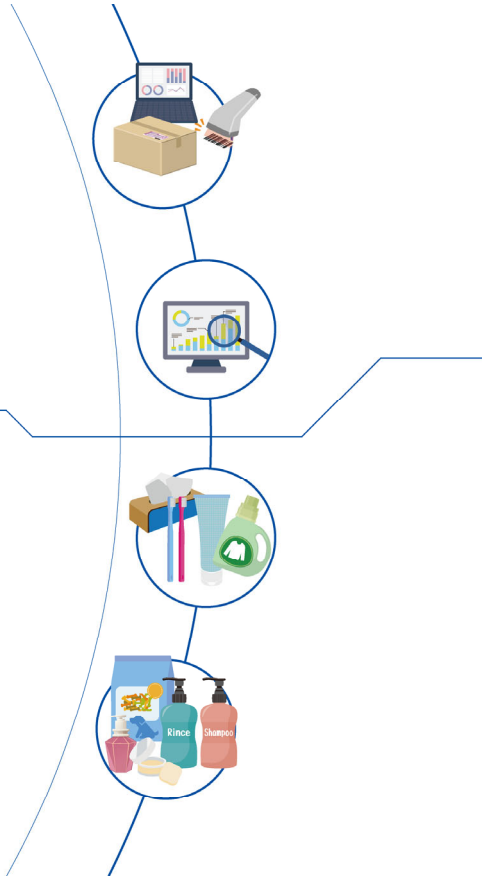
株主の皆様のご健勝をお祈り申し上げますとともに、当社に対しまして、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

PLANET

第41回
定時株主総会

2026年10月23日



株式会社プラネット